

栃木県わがまち未来創造事業実績書(単位事業調書)
【連携事業】

幹事市町	芳賀町	※事業主体が地域づくり団体等の場合のみ記載すること。
構成市町	真岡市、益子町、茂木町、市貝町、芳賀町	
事業名	はが路ふれあいマラソン	
事業主体の名称※	はが路ふれあいマラソン実行委員会	
代表者の名称※	会長 見目 匡	
事業主体の所在※	芳賀町大字与能1142-1 芳賀町生涯学習課スポーツ振興係	
事業主体の概要	<p>・団体の目的:「はが路ふれあいマラソン」を開催し、生涯スポーツを推進するとともに、全国に芳賀郡市の魅力をPRする。地域住民に大会ボランティアとして協力してもらい、地域コミュニティの維持・活性化を促進する。</p> <p>・設立年月日:平成25年12月19日</p> <p>・構成員等:構成市町、構成市町の教育委員会、体育協会及び観光協会等</p>	
当該事業に係る地域の現状と課題	<p>芳賀郡市には多彩な観光資源があり、各市町では観光客を増やすために様々な広報活動や事業を行っているが、全国的な知名度向上の余地は残されている。</p> <p>若者世代の流出や郷土愛の希薄化等により、住民の地域活動への参加や自治会加入率が減少傾向にある。地域と住民の繋がりが弱まってしまった結果、古くからの伝統行事が継承されずに途絶えてしまったり、地域行事が廃止・縮小され、子供から高齢者までの世代間交流ができる機会が少なくなってしまったという問題が起きている。</p> <p>1市4町に跨り、多くの住民の協力を得て開催される「はが路ふれあいマラソン」を、単なる陸上競技として開催するのではなく、芳賀郡市の大勢の人がふれあい、地域を活性化させる一助とする。</p>	
事業目的	<p>ランナー募集や大会実施の広報に併せて、芳賀郡市の観光スポットや地域の名産品等を全国にPRし、観光事業やUIターンを促進する。また、参加したランナーに、芳賀郡市の景色、住民とのふれあい、様々な味覚を堪能してもらい、その感想をインターネット上で公開されている大会アンケートや、友人知人への口コミ等により広めてもらい、芳賀郡市のイメージアップに繋げる。</p> <p>自治会等の地域組織に給水所の運営等のボランティア活動に参加してもらうことで、地域行事への住民参加を促進し、地域と地域、住民同士の連帯感を深め、世代間交流、伝統文化の継承、郷土愛の醸成等に寄与する。</p> <p>直接的には運営に関わることのない住民についても、沿道での観戦、または地元ケーブルテレビや広報誌等で大会の様子を知ってもらうことで、生涯スポーツへの関心を高め、健康づくり意識の向上を図る。</p> <p>地域の様々な年代・立場の人に大会に関わってもらうことで、この大会を「地域の行事」として定着させ、芳賀郡市内外の大勢の人がふれあい、地域を活性化させる一助とする。</p>	
事業概要	<p>「はが路ふれあいマラソン」は、平成26年12月に第1回大会が行われた。本大会は、芳賀郡市1市4町の協同により開催されており、第1回から第3回までは益子町が事務局を担当した。第4回大会からの事務局は、1市4町で2年ごとの輪番制となり、第4回、第5回については、芳賀町が事務局となった。</p> <p>本大会の特徴として、競技性の高さよりも「地域をあげてのおもてなし」、「ランナーと地域住民のふれあい」に重点を置いており、過去には、一般財団法人アールピーズスポーツ財団が主催する「全国ランニング大会100撰」に選ばれたこともある。</p> <p>【平成30年度(第5回大会)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期日:平成30年12月16日(日) ・参加人数:19歳以上の男女 合計2,228名(当日の出走人数) ・競技種目:フルマラソン(42.195km) 真岡市の井頭公園をスタート・ゴールとする1市4町を周回するコース。 <p>○大会前の主な取り組み</p> <ol style="list-style-type: none"> ①平成30年5月、大会公式ホームページにて情報提供開始。ボランティアの募集や出店案内など、随時情報を提供。 ②平成30年7月、大会パンフレット及びポスターによる大会案内を開始。 ③平成30年11月、参加申込者約2,500名に対し、大会プログラムと併せて宿泊・観光案内等を発送。 <p>○大会当日の取組</p> <ol style="list-style-type: none"> ①会場内の特設コーナー及びコース上の給水所において、苺や梨など地域の名産品を提供して地域をPR。 ②自治会等の協力の下、コース全域においてお囃子や太鼓などによるランナーの応援を実施。 ③地域の住民や事業所が、各自の創意工夫により私設エイド(有志による非公式的な給水所)を開設し、参加者との交流の中で、「芳賀郡市らしさ」をPR。 <p>【平成31年度】</p> <p>第5回大会の参加者や協力者等からの意見・要望を基に、第6回大会の開催について実行委員会で検討する。</p>	

事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI

<p>真岡市【目標】真岡市へ新しいひとの流れをつくる 【KPI】年間観光客入込数 300万人(平成31年度) 現状値 291万人(平成28年度) 定住促進補助事業受給者 30人(平成31年度) 現状値 0人(平成28年度) 【目標】安心で暮らしやすい地域をつくる 【KPI】自治会加入率 82%(平成31年度) 現状値 76.6%(平成28年度)</p> <p>益子町【目標】風土に根差した産業をつくる 【KPI】観光客入込数 240万人(平成31年度) 現状値 186万人(平成27年度) 【目標】社会的に自立した人を育てる 【KPI】地域・社会活動をする人の割合 64%(平成31年度) 現状値 54.5(平成27年度) 【目標】地域資産を蓄積する 【KPI】地域ブランド調査魅力度市区町村ランキング 200位以内(平成31年度) 現状値 459位(平成27年度)</p> <p>茂木町【目標】安心して定住・交流のできる「まち」をつくる 【目標値】観光入込客数 3,000,000人(平成31年度) 基準値 3,073,240人(平成28年度) 【目標】安心して暮らし続けることのできる「まち」をつくる 【KPI】健康体操会員数 400人(平成31年度) 現状値 243人(平成28年度)</p> <p>市貝町【目標】魅力発信による観光・交流の促進 【KPI】道の駅来客数 28.9万人(平成31年度) 現状値 23.5万人(平成28年度) 着工新設住宅戸数 55戸(平成31年度) 現状値 80戸(平成28年度) 【目標】美しい里地里山で健康で安心して暮らせる地域づくり 【KPI】自治会加入率 75%(平成31年度) 現状値 62.6%(平成27年度)</p> <p>芳賀町【目標】芳賀町への新しいひとの流れをつくる 【KPI】15～45歳の純移動者数 144人(平成31年度)現状値 40人(平成30年度) 【KPI】芳賀町が販売した分譲区画数 50区画(平成28～31年度の累計)現状値 62区画(平成30年度) 【KPI】積極的な観光情報発信 イベント数 5回(平成31年度) 現状値 5回(平成30年度) 【目標】時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する 【KPI】自治会加入世帯数 3,900世帯(平成31年度) 現状値 3,714世帯(平成29年度)</p>
--

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳

(単位:円)

	平成29年度	平成30年度	平成31年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・実行委員会の開催 ・大会の広報及び参加者募集 ・パンフレット等の作成 ・大会の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・実行委員会の開催 ・大会の広報及び参加者募集 ・パンフレット等の作成 ・大会の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・実行委員会の開催 ・大会の広報及び参加者募集 ・パンフレット等の作成 ・大会の開催 		<ul style="list-style-type: none"> ・実行委員会の開催 ・大会の広報及び参加者募集 ・パンフレット等の作成 ・大会の開催
事業費	26,817,975	29,653,099	29,000,000	85,471,074	30,000,000
市町支出金 (ソフト事業分)	10,000,000	10,000,000	10,000,000	30,000,000	10,000,000
うち県交付金	5,000,000	5,000,000	5,000,000	15,000,000	
市町支出金 (ハード事業分)				0	
うち県交付金				0	
その他自主財源等	16,817,975	19,653,099	19,000,000	55,471,074	20,000,000

幹事市町担当情報

担当課(グループ・係)名	生涯学習課スポーツ振興係
担当者名	武藤 裕也
電話	028-677-5155
FAX	028-677-5176
E-mail	taiku@town.haga.tochigi.jp

栃木県わがまち未来創造事業実績書(単位事業収支精算書)

市町名	芳賀町	※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。
単位事業名	はが路ふれあいマラソン	
対象年度	30	年度

1 収入の部

科目	予算額 (精算額)	備考
市町補助金	10,000,000	200万円×5市町(真岡市、益子町、茂木町、市貝町、芳賀町)
参加料	15,378,000	6,000円×2,563人
協賛金	2,370,000	協賛企業等からの賛助金
雑入	169,585	出店料、写真撮影申込金、プログラム等売上金、利息等
繰越金	1,735,514	
計	29,653,099	

2 支出の部

科目	予算額 (精算額)	財源			備考
		市町支出額		自主財源等	
			県交付金		
報償費	6,605,755			6,605,755	競技役員謝金、参加賞、入賞者商品、スタッフウェア等
旅費	0			0	
消耗品費	1,185,680			1,185,680	会場・コース設営用消耗品
食糧費	737,402			737,402	参加者食糧費、スタッフ昼食代
印刷製本費	0			0	
通信運搬費	12,075			12,075	切手代、通知郵送等
傷害保険料	156,650			156,650	参加者・スタッフ保険料
手数料	149,196			149,196	振込手数料、仮設トイレし尿処理手数料等
燃料費	0			0	
委託料	17,184,028	10,000,000	5,000,000	7,184,028	ゲスト業務、会場設営業務、警備業務、計測業務等
使用料及び賃借料	2,646,772			2,646,772	無線機・AED・自転車レンタル料・シャトルバス借上げ料
備品購入費	0			0	
繰越金	975,541			975,541	
計	29,653,099	10,000,000	5,000,000	19,653,099	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号-5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合